

各 位

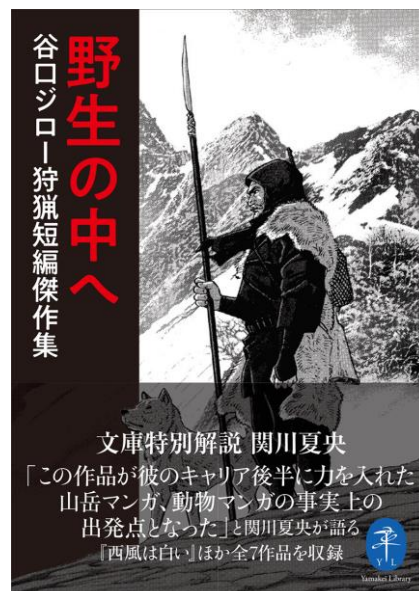
2022年10月17日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

谷口ジローが1970年代から2000年代にかけて狩猟をテーマに描いた7つの作品を収録した『野生の中へ 谷口ジロー狩猟短編傑作集』ヤマケイ文庫で刊行

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、『野生の中へ 谷口ジロー狩猟短編傑作集』（作者：谷口ジロー）を刊行いたしました。



本書の巻頭に収録された『西風は白い』は樺太の猟師と日本人女性のサバイバルを描いた作品で、関川夏央が脚本を手掛け、1978年に発表されました。本書の文庫特別解説で関川夏央は「この作品が彼のキャリア後半に力を入れた山岳マンガ、動物マンガの事実上の出発点となった」と語っており、ファンにとっては必読の作品となっています。

このほか、クマを飲み込む大イトウの怪異譚『ユーカラの森』、熊野灘のマッコウクジラ漁師の生き様を描く『枯柴灘（かれきなだ）』、鷹匠とクマタカの絆が胸に迫る『鷹』、ロッキー山脈の猟師の独白で構成された『森へ岩の蹄』、跡取り息子をクマに襲われた老猟師の失意と執念を描いた『山へ』、ユーコン川流域で白いヘラジカを探し続ける猟師との邂逅を描き、ラストの余韻が印象的な『凍土の旅人』の全7作を収録しています。



## 【作者略歴】

谷ロジロー

1947年生まれ。鳥取県鳥取市に育つ。1975年に「遠い声」で第14回ビッグコミック賞佳作に入選。以後、精力的に作品を発表し続け、『「坊っちゃん」の時代』で第22回日本漫画家協会賞優秀賞、第2回手塚治虫文化賞マンガ大賞などを受賞。『孤独のグルメ』『遥かな町へ』『神々の山嶺』ほか著作多数。イタリアやフランスをはじめ海外での評価も高い。2017年、永眠。

## 【書籍データ】

書名:野生の中へ 谷ロジロー狩猟短編傑作集

作者:谷ロジロー

発売日:2022年10月17日

定価:1045円(本体950円+税10%)

判型:文庫判

<https://www.yamakei.co.jp/products/2822049440.html>

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、ライフスタイル、健康の分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

## 【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：山岳図書出版部 佐々木 惣

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: [info@yamakei.co.jp](mailto:info@yamakei.co.jp)

<https://www.yamakei.co.jp/>